

令和 5 年度ニシン漁獲物調査速報（号外 1）

2024 年 1 月 11 日に厚田地区で漁協青年部によってニシン漁期前調査が行われました。中央水産試験場では漁獲物の一部を持ち帰り、生物測定を行いましたので、その結果を報告いたします。石狩湾漁協厚田支所の職員の皆様、青年部の皆様、石狩地区指導所の皆様、調査お疲れ様でした。

【結果】

1. 採集状況

時化気味の天候が続いていたため、日網での調査となり、1 月 11 日の午前 8 時に網揚げが行われました。刺し網の目合は、2.3、2.4、2.5、そして 2.6 寸が用いられ、それぞれ 12 反の網によってニシンの採集が行われました。その結果、2.3 寸と 2.5 寸ではニシンは採集されませんでした。2.4 寸と 2.6 寸でニシンが採集されました（表 1）。

表 1 ニシンの採集状況

目合	採集重量	標本重量	標本個体数
2.4 寸	2.6 kg	2.6 kg	7 尾
2.6 寸	42.5 kg	20.5 kg	49 尾

2. ニシンの尾叉長・体重

2.4 寸で採集されたニシンの 57%（4 尾）がメスでした（図 1）。尾叉長組成のピークは 310 mm 台にあり、次いで 300 mm 台のニシンが多く採集されました（図 2）。2.4 寸で採集されたニシンの体重組成のピークは 350 g 台にあり、次いで 300 g 台が多く採集されました（図 3）。

2.6 寸で採集されたニシンの 73%（36 尾）がメスでした（図 1）。尾叉長組成のピークは 320 mm 台にあり、次いで 310 mm 台が多く、2.4 寸で多く漁獲された 300 mm 台はほとんど採集されませんでした（図 2）。2.6 寸で採集されたニシンの体重組成のピークは 400 g 台にあり、次いで 350 g 台が多く採集されました（図 3）。

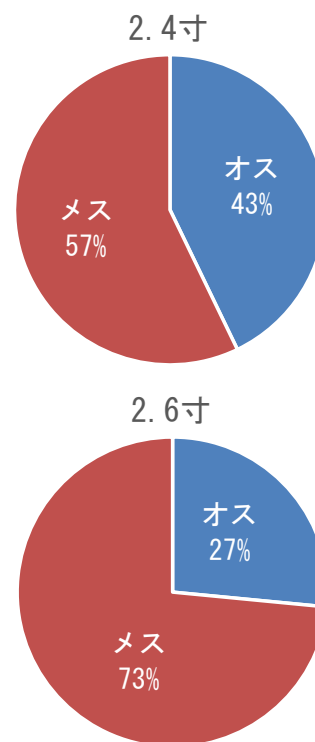


図 1 目合ごとの採集されたニシンの性比

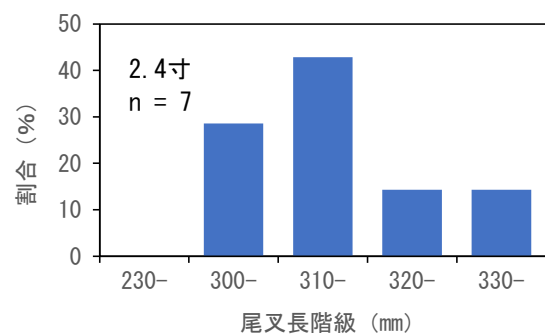


図 2 目合ごとの採集されたニシンの尾叉長組成

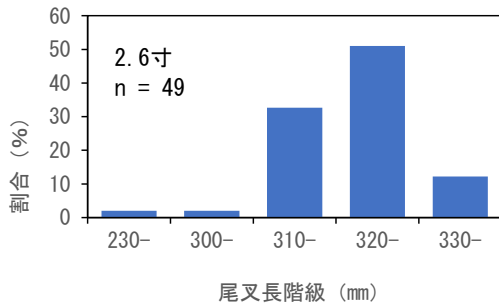


図2 つづき

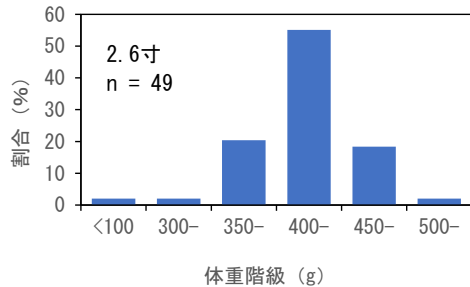
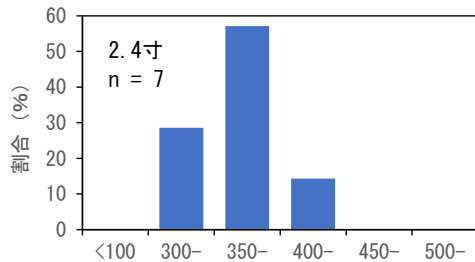


図3 目合ごとの採集されたニシンの体重組成

3. メスの成熟度

2.4寸の刺し網で採集されたメス(4尾)は、完熟(透明な黄色で魚体腹部を圧迫すると総排出口から卵が出てくる状態)が3尾(75%)、未熟(不透明なオレンジ色のような卵)が1尾(25%)でした(図4)。

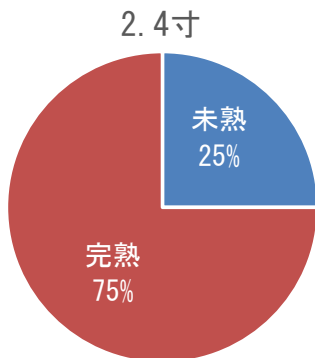


図4 2.4寸のメスの完熟割合

2.6寸の刺し網で採集されたメスのうち、かなり小型である1尾(尾叉長230mm)を除いた35尾のうち、完熟が32尾(91%)でした。一方、ほぼ完熟だが卵巣にいくつか不透明な卵があるものが3尾(9%)みられました(図5)。

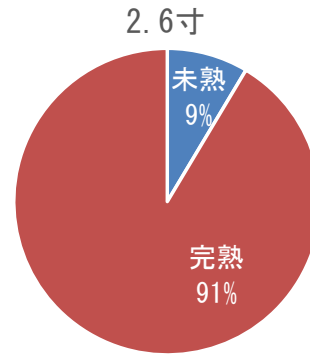


図5 2.6寸のメスの完熟割合
かなり小型(尾叉長230mm、1尾)は除く

3. まとめ

今年度の漁期前調査では、実際の操業に用いているものに近い目合を用いて調査が行われました。採集されたニシンはほとんどが尾叉長300mmを超える大型魚であり、2.6寸では尾叉長320mmや体重400gを超えるようなかなり大型の個体も多く漁獲されました。

2.4寸では尾叉長300~310mmが中心で、採集尾数は7尾と少なかったものの、メス(4尾)の完熟個体の割合は75%でした。一方、2.6寸では尾叉長310~320mmが中心で、持ち帰った標本のメス(小型個体1尾を除く)35尾の完熟割合は91%でした。

得られた標本の脊椎骨数や年齢については解析に時間を要します。速報性を重視して、それらの結果については、解析終了次第、機会をみて報告いたします。